



ATI Arborist® Training Institute

アーボリストトレーニング研究所



## アドバンスドアーボリスト®トレーニング AAT-1 (SRS) 開催のお知らせ

### ATI アドバンスドアーボリストトレーニングコース AAT-1 とは

「ATI」公式の講習会です。AAT-1 は基礎コースを修了した方向けの実践コース、Advanced Arborist® Training Courses の第一段階のレベル1のことを指します。SRS シングルロープによるクライミングテクニック技術を習得していただきます。

### ATI AAT-1 の主な講習内容

座学・SRS ツリークライミング基礎知識

- ・MRS とは異なる SRS 基本構成
- ・SRS クライミングサイトの安全確認、樹木調査
- ・ロープセッティング、樹木のボトムレスキューアンカーとキャノピーアンカー
- ・ロープの角度とアンカーポイントに対する作用（ロープ角度、荷重、張力、摩擦、圧縮、弾力性）
- ・タイインポイントの各種分類と特性
- ・SRS が有効となる樹種特性
- ・SRS マテリアルと各種ノット
- ・ロープレンチについて、実技
- ・プライマリーサスペンションポイント（PSP）の選択
- ・SRS システム紹介 ①NESS システム、YOYO システム（紹介）②ロープレンチシステム（実技）
- ・ワークランヤード種類と使い方
- ・リムウオーク&ワークポジショニング
- ・復習試験（筆記）

日 時 2024年 5月 11日（土）12日（日）  
8：30集合 9：00開始 17：00解散予定

講 師 Arborist® Training Institute アーボリスト®トレーニング研究所  
ATI トレーナー 手戸博信（ISA Certified Arborist JP-00378）  
アシスタント：ATI トレーナー

場 所 常陸 風土記の丘  
〒315-0007 茨城県石岡市染谷 1646

定 員 6～8名（最少催行人数 5名）

締 切 日 2024年 5月 2日（水）または定員になり次第

対 象 BAT-1 を修了している方 TARS-1 受講推奨

受 講 料 一般¥46,000-  
\* 講習料 修了証発行料込み  
\* **傷害保険には加入しておりません。**参加者の責任において対応してください。  
\* 講習会中の食費等は含まれておりません。  
\* **持参ギアリストを参照の上、マイギアをご持参ください。**  
\* 講習期間中の外出はお控え下さい。  
\* 開催の10日前までのキャンセルは無料ですが、それ以降はキャンセル料が発生します。  
\* この講習はISA CEUプログラム 8単位取得講習となります。  
\* **別途講師出張料（参加者数にて割り出し、現地徴収させていただきます）**

**申込方法** 申し込み用紙にご記入の**郵送・E-mail、（PDF、写メール可）**にてお申込みください。  
※記載事項はもれなくご記入ください。  
受付後、詳しい資料をお送りします。

**問い合わせ先** 住所 〒 290-0141  
千葉県 市原市 ちはら台東 1-22-1  
手戸 博信 **Teddy's Arbor Orb**  
Email ted.arb1969@gmail.com  
TEL 090-8879-8117  
HP arbor.blog.jp

#### 必要最低限持参していただくギア類

BAT1.2 で学んだ必要なギア類の他に AAT-1（SRS）では以下のものが最低限必要となります。

##### ☆レスキューボトムアンカー

- ・レスキューボトムアンカー用ロープ（リング付き）
- ・D4（ISC 社製）ディッセンダー
- ・プルーシックループ（8 mm～10 mm）2 本（例 75 cm。90 cm各 1 本ずつ）
- ・カラビナ 2 枚（D4 に使用するカラビナはオーバルが望ましい）

##### ☆ロープレンチシステム

- ・ロープレンチ、テザー または ロープレンチキット（テザー付き）
- ・プーリー（ロープレンチキットとセットになっているものもあります）
- ・Eye2Eye プルーシックコード（72 cm～78 cm）をお勧めします
- ・カラビナ（HMS 型が望ましい）

##### ☆フットアッセンダー

##### ☆SRS 用チェストベルト+ミニカラビナ

##### ☆24、32、48 ストランドなどの SRS 専用、またはハイブリッドロープ 150ft 以上

※ギアの質問があればご相談ください。

#### ATI と ISA の相互支援関係について

ATI（アーボリストトレーニング研究所）は ISA（インターナショナル ソサエティー アーボリカルチャー）との提携団体であり、国内唯一のアーボリスト養成研究所です。

また、ISA の世界安全基準をベースにアーボリスト技術と知識の専門教育を日本を中心に行っています。

日本国内の ATI 講習会はどこでも同じ内容となっています。

#### ATI 本部 所在地

ATI（アーボリストトレーニング研究所）

〒463-0001 愛知県名古屋市守山区上志段味寺山 1200 番地

TEL : 052-768-7553 [URL:http://www.japan-ati.com](http://www.japan-ati.com)

持参ギアリスト

チェック	個数	ギア名(日本語)	GEAR(英語)
	1	個人用防護具 (ヘルメット、手袋、保護メガネ、安全フーツ、ツリークライミングに適した服装)	Full PPE (Helmet, Gloves, Safety Glasses, Boots, Clothes suitable for climbing etc.)
	2	ツリークライミングロープ ・カーマントル 48 本より SRS 用ロープ 又は 24 本よりの SRS 用ロープ ・SRS、MRS 共用の 16 本よりでも可	Climbing Ropes referably Kernmantle and 24 strands but 16 strands is possible.
	1	レスキューボトムアンカー組立用一式	Rescue Bottom Anchor
	内 訳	1 リング付アンカーロープ	Anchor Rope with Ring
		2 スチールカラビナ	Steel Carabineers
		2 8~10mmテクノラーループ 2 本又は、テクノラスプリットテイルとテクノラーループ各 1	8-10mm Technora Loops or Technora Split Tail and 1 Loop,
		1 D4、又は AB ディセNDER 又は同等のディセNDER	D4, or AB Descender is preferable but similar device can be used
	1	アーボリスト、ツリークライミング専用サドル	Climbing Harness and all climbing Gear for MRS
	1	ランヤード	Lanyard
	1	リングセーバー又はプーリーセーバー	Ring saver of Pulley saver,
	1	ハウススリーブ	House sleeve.
	1	マイクロプーリー	Micro pulley
	3	ループランナー又はスリング又はデイジーチェーン	Loop runners or slings or Daisy chains
☆	1	両手ハンドアセンダーストラップ付	1 set of Both Hands Climbing Ascenders with Strap
	1	レスキュー用テクノラーループ	Technora Loop for Rescue
☆	1	ISC ロッカー又は同等の先行型墜落防止器具	ISC Rocker
☆	1	追加分ディセNDER (下降時使用分) D4、AB ディセNDER 又は同等のディセNDER	Additional Descender. D4 or AB preferred but other devices can be used
	3	スローライン	Throw lines
	6	スローバッグ	Throw pouches (bags)
☆	1	フットアセンダー又はロープ登高用デバイス (HAAS、フットストラップ、チェストアセンダー等)	Foot Ascender and any ascension gear that you are using including HAAS, Foot Straps, Chest ascenders, etc.
	1	8 環	Figure Eight
	1	ハンドソー(のこぎり)	Hand Saw
	1	筆記用具	Note Pad/Pen
	1	天候によっては丈夫なレインギア・雨具	Rain Gear depending on weather.

※ご自身のギア類はすべて記名し自己管理してください。

※持っていないものについてはなるべく揃えてお持ちください(☆チーム共有可)

※講師に余分があれば貸し出しますが、数に限りがある旨承知してご参加ください。

**ATI Advanced Arborist® Training Courses の次のステップ AAT-2**

AAT-1 修了者はその後、「AAT-2」のセミナーを受けることができます。

AAT-2 はより進化した SRS クライミング、MRS と SRS の融合テクニックを使ったワーク実践コースです。次のステップアップ希望の方は、別途「ATI トレーニング AAT-2 のお知らせ」をご覧ください。